

令和4年度

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所  
特別養護老人ホームあさひ園

第3回 運営推進会議 会議録  
令和4年12月13日(火)

社会福祉法人 旭福社会

開催日時 令和4年12月13日(火)10時00分 開会

令和4年12月13日(火)10時40分 閉会

開催場所 あさひふれあいプラザ「会議室」

出席者 入居者代表 欠席

入居者家族代表 1名

地域住民代表 2名 民生児童委員1名、自治会代表1名

市職員 1名 市民福祉課長

施設役員 1名 施設長

施設職員 1名 事務職員

欠席者 3名 入居者代表、入居者家族代表、地域住民代表

## 1、開会挨拶

施設：本日はお集まりいただきありがとうございます。令和4年度第3回目の開催となりました。今年度も新型コロナウイルス感染予防対策として会場をふれあいプラザでの開催としています。先程玄関にて行っていたいただいた検温とアルコール消毒、マスク着用にてテーブルも換気をおこなっている部屋でお互いの席を離し、パーティションで仕切り、3密回避、ソーシャルディスタンスを守って開催させていただきたいと思っております。本日はご都合により入居者代表、入居者家族代表、地域住民代表の3名の方が欠席となっております。引き続き、本日の運営推進会議の主な内容の説明をさせていただきます(会議内容の説明を行う)。それではよろしくお願いたします。

## 2、議題

施設：以下のことについて報告を行う。

### ① 利用状況、職員配置、活動報告、事故等の報告(8月～11月)

#### 1、令和4年度 地域密着特養ケア目標

- (1) 24時間シーートの活用を徹底し、優先的な課題とケアの具体的な内容を明らかにするとともに、入居者個々の状況変化を把握しケアプランに反映させます。
- (2) 生活歴・価値観等を理解した上でなじみの関係・なじみの空間づくりを行い、穏やかで心地よい環境を提供します。
- (3) 認知症の基本を理解しBPSD(行動・心理症状)を「ニーズ」の表れ、サインととらえ症状の緩和に努めます。
- (4) 地域での認知症ケアの拠点作りおよび認知症の人と家族、地域住民、専門職等が集える場を検討し、地域と一体となった福祉サービスの展開を目指します。

#### 2、入居者情報(令和4年11月末現在)

- ・男性4名 女性14名
- ・旭町 8 浜田市 6 江津市 3 金城町 1
- ・平均年齢 86.8歳 (前回 88.8歳)

- ・平均介護度 3.95 (前回 3.8)
- ・日常生活自立度 III (日常生活に支障をきたし介護を必要とする) 以上 18 名
- ・普通食 4 名 中刻み食 2 名 小刻み食 6 名 (内糖尿食 1 名、心臓食 2 名)  
ミキサー食 4 名 (内心臓食 1 名) ゼリー食 1 名

### 3、職員状況 (令和 4 年 11 月末現在)

【太陽】介護職員 7 名 (常勤 3 名、パート 4 名)

【もみじ】介護職員 8 名 (常勤 3 名、嘱託 1 名、パート 3 名、外国人技能実習生 1 名)

※地域密着介護職員常勤換算 1.61 人 (実習生含む)

【看護】兼務職員 6 名 (正職 2 名、パート 4 名 内) 看護師 1 名、准看護師 5 名)

### 4、活動 (8 月～11 月)

- ・入居者個々に合わせたケアの実施。居心地の良い環境づくり、楽しい時間づくりの実施。

### 5、行事 (8 月～11 月)

- ・喫茶会 1 回/月、各クラブ 1 回/月、体重測定 1 回/月、ベッド、車椅子点検 1 回/月
- ・納涼祭 8/18 (木)
- ・敬老会 9/19 (月)
- ・文化祭は 10 月予定でしたが、コロナ感染者発生の為中止。  
※行事等の写真を別添した資料で見てください。

### 6、事故報告 (8 月～11 月) 合計 1 件

- ・検温時に左脇下に内出血発見。腫れ、熱感あったため外部受診したところ、左上腕骨骨折との診断あり

### 7、ヒヤリハット報告 (8 月～11 月) 合計 7 件

- ・朝方、音がして訪室した際、四つん這いになっていた。
- ・朝食前、訪室すると顎から出血していた。
- ・訪室するとベッド下に落とした鉛筆を取ろうとされ床に座り込んでいた。
- ・朝食後、一人で部屋に戻り車椅子より降りていた。
- ・居室より声があり訪室すると P バー持って左膝を付いた状態でいた。
- ・午前中部屋で臥床されていたが、音がして訪室すると床に横になっていた。
- ・P トイレ使用后、P バーを持たれて立っていたが、左手を P バーから離して前方に下ろすと左足を前に踏み出されそのまま左側から前へ倒れ込まれた。

### 8、外出支援 (8 月～11 月)

- ・島根県コロナ感染者数が落ち着かない為、外出支援計画ができなかった。

## ② 令和4年8月からの入居者、ご家族の声等の報告

- ・家族のつながりを持てるようにするため、月2回は面会に行くようにしたいと思います。入所して1年余り経過し施設でのせいかつにも慣れてきたように感じます。  
「皆さんようしちゃんさって、ええとこ、におられる」と言って元気にしとるから安心するようにと逆に言うてくれるのがとても嬉しく安心しています。スタッフの皆さんに良くして頂いて本人も安心して穏やかに過ごせているのだと思います。感謝しています。ありがとうございます。
- ・出来るだけ体を動かすように努力させてください。
- ・いつもお世話になり感謝しています。コロナ禍で面会がままなりません、よろしくをお願いします。

## その他 「新型コロナウイルスクラスター発生」

令和4年10月26日、職員の家族が利用されている通所施設においてコロナ陽性者が発生し、職員の家族も濃厚接触者として検査対象になったとの連絡があったため、その家族と同居している職員は当日出勤していたので抗原検査すると陽性が確認されたため、すぐに帰宅させ自宅待機ののちPCR検査にて正式に陽性が確認されました。あさひ園においても保健所に連絡、保健所の指示にて濃厚接触者となる検査対象者の洗出しが行われ、検査の結果、利用者1名の感染が確認され、その後、職員4名、さらに利用者1名の感染が確認されたためクラスター発生となりました。

施設内は感染拡大しないようにゾーニングを行い、隔離、感染対策を徹底したのち11月14日までに新たな発症者が出なかったため15日には保健所による終息が確認されました。

以上

## ③ 意見交換

施設：なにかご意見、ご質問等があればお伺いいたします。

地域：クラスター発生、大変でしたね。

施設：本当に大変でした。地域密着棟をゾーニングして陰圧機も使用してマスク、ガウン、手袋、キャップにフェイスシールドの完全防備での対応でした。もともと少ない人数だったうえに次々と職員が感染し減っていく中で、中には自宅に帰らずプラザで寝泊まりする職員もいました。入浴も清拭対応とし、食事も Disposable 食器での提供を行い、マスク、ガウン、手袋なども一作業ごとに交換するなどし、また、感染者のクリーニング物や排泄物なども分けて捨てるため普段の何倍もの大量のごみが発生し、その運搬、処理にも難儀しました。幸い、天気の良い日が続いていたし、まだあまり寒くなかったのでベランダからのごみ処理や換気も行うことができましたが、今からの時期はそれも厳しくなります。保健所や旭支所からはマスクや不織布ガウン、手袋などの応援物資をいただいています。最初はビニール製のガウンを使用しており汗だくになっての作業でしたが、いただいた不織布ガウンに変更してからはそれともなくなりました。クラスター発生後、保健所が指導に来園された際にレッドゾーン以外は密閉せず、換気をよく行うこと、またアルコール消毒の回数、設置数が少ないとのことで、職員一人に一つ持たせて一作業ごとにするぐらいでないとダメと言われました。ほとんどの

ことが初めてで、手探り状態で行っていたうえ、職員も感染への恐怖と隣り合わせで介助にあたっていたので、保健所に見ていただき指導を受けられたことで職員たちも少し安心できたのではないかと思います。

地域：マスクや手袋などの資材や物品は足りていたのですか。

施設：2年前のコロナが発生しだした頃はいろいろなものが品薄で手に入りづらかったのですが、その後落ち着いたころからマスクや手袋など備蓄していましたので大丈夫でした。ただし在庫が多いと置くところに困るし、マスクのゴム紐などは年数がたつと劣化するものもあり管理も大変です。抗原検査キットも一時は入りづらかったのですが老施協からのあっせん品などもあって利用者の発熱時は嘱託医の指示で検査したり、発熱など症状のある職員は医療機関に行ってもらいますが症状がないけど県外に行ったり、県外の家族が帰ってきたりなど不安を抱える職員には出勤前に玄関先での検査などを実施しています。県より抗原検査キットの配布希望があったので申し込みをしていたところ昨日 2,350 セット届きました。これで当面の間の検査は大丈夫と思われると思います。なんにしても利用者様にはあまり広がらなくて良かったと思っています。現在行われている2価のコロナワクチン接種についても12月26日には接種できるよう調整しています。

地域：浜田市でも備蓄はありますか。

行政：市にはあまり備蓄がありません。旭町では国から診療所に資材が入っていてそれを施設等に回している状況です。

施設：職員の応援について介護職員の事業所間の兼務はないのですが、感染して職員が減っていく中で残された職員は7勤、8勤という状態が続いていたので、広域型の職員に応援に入ってもらいました。老施協では他の施設などとの協定をしていて職員派遣などの応援体制もあるにはあるのですが近隣の施設でのクラスター発生の際に、あさひ園にも応援要請がありました。あさひ園でも同時期にクラスターが発生していたため応援には行けないといったこともありました。

地域：いったいいつまでこの状態が続くのでしょうか。最近また、島根県でも浜田市でも感染者が増えてきています。感染していても症状が出ないこともあるためわからないです。

施設：職員にも福祉施設で働くという自覚をもって行動するように自身の行動把握や会食などの自粛など指導しています。市内にあるデイサービスも職員自身もですが自分の家族、利用者、利用者の家族の感染状況も把握しなければならないので毎日大変です。

地域：皆さんの大変さがよく伝わります。そんな中でも以前まで多かった投薬等の管理に関するヒヤリがなくなっているのが大変良いと思います。

施設：利用者毎の薬の個別管理やダブルチェックなど向上しています。

地域：平均介護度も前回より上がってきていて大変ですね。

施設：コロナのことがあってから行事の自粛や外出ができないので体を動かす機会が減っています。理学療法士がリハビリや利用者について園内歩行等行ってはいますがなかなか難しいところではあります。

### 3、次回開催予定日及び議題

- ① 予 定 日 感染予防対策の観点から次回開催日は2～3ヶ月以内で連絡調整し、開催予定とする。
- ② 予定議題 ・令和4年12月からの活動報告、事故等の報告  
・運営に関する意見交換

### 4、その他

施設：会議においての議事録は個人情報を伏せた上であさひ園ホームページ上に公開させて頂いておりますのでご了承、ご確認ください。

### 5、閉会挨拶 施設より閉会の挨拶を行う。

以上